

品目毎の農林水産物への影響について

平成 2 7 年 1 1 月

農林水産省

- 目次 -

1. 品目毎の農林水産物の影響

<農産物>

・ 米	1
・ 小麦	2
・ 大麦	3
・ 麦芽	4
・ 砂糖	5
・ でん粉	6
・ 小豆	7
・ いんげん	8
・ 落花生	9
・ オレンジ	10
・ りんご	11
・ さくらんぼ	12
・ ぶどう	13
・ パインアップル	14
・ トマト加工品	15
・ かぼちゃ	16
・ アスパラガス	17
・ たまねぎ	18
・ にんじん	19
・ 茶	20
・ こんにゃくいも	21

<畜産物>

・ 牛肉	22
・ 豚肉	23
・ 乳製品	24
・ 鶏肉	25
・ 鶏卵	26

<林産物>

・ 合板等	27
・ 製材 (S P F)	28

<水産物>

・ あじ	29
・ さば	30
・ まいわし	31
・ ほたてがい	32
・ まだら	33
・ するめいか、あかいか、やりいか	34
・ かつお・まぐろ類	35
・ さけ・ます類	36
・ のり	37
・ こんぶ	38
・ わかめ・ひじき	39
・ うなぎ	40

2. 日本産農林水産物・食品の輸出 …41

(参考) 各国の対日関税に関する交渉 …43

合板等

基礎データ

国内生産量 (2013年)	主な生産地		
5,112千m ³	-	-	-

輸入量 (2013年)	主な輸入先国 (輸入量シェア)		
4,314千m ³ 【うちTPP参加国1,774千m ³ 】	マレーシア 1,612千m ³ (37%)	インドネシア 1,093千m ³ (25%)	中国 897千m ³ (21%)

価格・生産量・輸入量の推移 (百円/m ³ ・千m ³)					
年	2010	2011	2012	2013	2014
国産品価格	282	408	481	390	493
輸入品価格	428	473	488	483	654
国内生産量	4,747	4,644	4,713	5,112	4,953
輸入量	3,821	4,481	4,321	4,314	4,327

関税率		国境措置の概要
1次税率 3.9、6、8.5、10%	二次税率 -	-

出典: 木材需給報告書(農林水産省)、貿易統計(財務省)、木材建材ウイクリー、日本集成材工業協同組合調べ
 ※国産品価格及び輸入品価格は、構造用合板(各年1月時点)。国内生産量は合板及び集成材の計。

交渉結果

品目/ 現在の関税率	合意内容
合板 10%、8.5%(熱帯木材14種)、6%(その他熱帯木材、広葉樹、針葉樹)	<ul style="list-style-type: none"> 輸入額又は近年の輸入額の伸びが大きいものについては、16年目までの長期の関税撤廃期間+セーフガード。 マレーシア：熱帯木材14種合板、その他熱帯木材合板、広葉樹合板 ベトナム：広葉樹合板、その他熱帯木材合板(一部)、針葉樹合板(一部) カナダ、NZ、チリ：針葉樹合板 上記以外のものについては、11年目までの関税撤廃。

結果分析

- 輸入量4,314千m³のうち約4割をマレーシア等TPP参加国が占める状況。
- 国産品はこれら輸入品との厳しい競争関係。
- 他方、現在の関税率が10%以下となっている中で、合板と競合・代替するOSB、PBを含め、長期間の関税撤廃期間を設けるとともにセーフガードを措置。



- したがって、TPP合意による影響は限定的と見込まれる。
- 他方、長期的には、国産材の価格の下落も懸念されることから、生産性向上等の体質強化対策の検討が必要。

製材(SPF)

基礎データ

国内生産量 (2013年)	主な生産地 (生産量シェア)		
10,100千m ³	広島県 1,187千m ³ (12%)	北海道 957千m ³ (9%)	宮崎県 749千m ³ (7%)

輸入量 (2013年)	主な輸入先国 (輸入量シェア)		
5,957千m ³ 【うちTPP参加国1,893千m ³ 】	EU 3,139千m ³ (53%)	カナダ 1,573千m ³ (26%)	ロシア 863千m ³ (14%)

価格・生産量・輸入量の推移 (百円/m ³ ・千m ³)					
年	2010	2011	2012	2013	2014
国産品価格	350	580	500	480	700
輸入品価格	310	330	300	330	460
国内生産量	9,415	9,434	9,302	10,100	9,569
輸入量	4,882	5,253	4,983	5,957	4,927

関税率		国境措置の概要
1次税率 4.8%	二次税率 -	-

出典: 木材需給報告書(農林水産省)、貿易統計(財務省)、木材建材ウイクリー

※国産品価格は杉柱角、輸入品価格はSPFディメンジョン(各年1月時点)。国内生産量は製材品出荷量。

交渉結果

品目/ 現在の関税率	合意内容
SPF製材 4.8% (※トウヒ属・マツ属・モミ属 (Spruce、Pine、Fir)の製材。)	<ul style="list-style-type: none"> 輸入額の大きいカナダに対しては、16年目までの長期の関税撤廃期間+セーフガード。その他の国に対しては、11年目までの関税撤廃期間。ただし、ニュージーランドについては、即時関税撤廃。

結果分析

- 輸入量5,957千m³のうち約3割をカナダ等TPP参加国が占める状況。
- 国産品はこれら輸入品との厳しい競争関係。
- 他方、現在の関税率が10%以下となっている中で、長期間の関税撤廃期間を設けるとともにセーフガードを措置。



- したがって、TPP合意による影響は限定的と見込まれる。
- 他方、長期的には、国産材の価格の下落も懸念されることから、生産性向上等の体質強化対策の検討が必要。

林産物－1

直近3年の輸出額

(百万円)

		2012	2013	2014	主な輸出先
林産物	世界	9,887	12,993	18,839	中国、韓国、台湾、フィリピン、米国
	TPP	1,738	2,159	2,418	米国
丸太	世界	1,404	3,139	6,894	中国、韓国、台湾
	TPP	105	90	98	ベトナム、マレーシア
製材	世界	2,423	2,717	3,194	中国、フィリピン、韓国、インドネシア、台湾
	TPP	118	140	156	ベトナム、マレーシア、米国
合板	世界	701	1,029	1,358	フィリピン、中国、イタリア、インドネシア、台湾
	TPP	13	18	43	米国、ベトナム、マレーシア

(参考)輸出戦略上の位置づけ

- 重点品目
林産物(合板、製材等)
- 重点地域
中国、韓国
- 2020年までの目標
250億円

個別品目の交渉結果

注:「現行」はTPP交渉のベースとなった2010年1月1日時点の税率。
[]内は、EPA税率。

(1)合板

国名	米国	カナダ	豪州	メキシコ	マレーシア
現行 ↓ 交渉結果	無税～8% ↓ 即時 又は5年目撤廃	無税～9.5% ↓ 即時撤廃	無税～5% [無税] ↓ 即時撤廃	10～15% [無税～15%] ↓ 5～10年目撤廃	35% [無税] ↓ 6年目撤廃
シンガポール	チリ	ペルー	NZ	ベトナム	ブルネイ
(無税)	6% [無税～6%] ↓ 即時撤廃	9% [5.7%] ↓ 即時又は 11年目撤廃	5% ↓ 即時又は 7年目撤廃	7% [3.6%] ↓ 即時撤廃	20% [無税] ↓ 即時撤廃

(2)製材

国名	米国	カナダ	豪州	メキシコ※	マレーシア
現行 ↓ 交渉結果	(無税)	(無税)	無税又は5% [無税] ↓ 即時撤廃	0～5% ↓ 即時撤廃	(無税)
シンガポール	チリ	ペルー	NZ	ベトナム	ブルネイ
(無税)	6% [無税～1.1%] ↓ 即時撤廃	無税又は9% [無税又は3%] ↓ 即時撤廃	無税又は5% ↓ 即時撤廃	(無税)	20% [無税] ↓ 即時撤廃